幼稚園だより　10月号

令和８年１０月１日
千代田区立昌平幼稚園
園　長　　大川　美紀子

やってみたい！が育つとき

園長　大川　美紀子

朝夕の風に秋の気配を感じるようになり、戸外で思い切り体を動かすのに心地よい季節となりました。幼児期に体を動かす楽しさや心地よさを十分に味わうことは、生涯にわたって健康的な生活を送るための大切な土台になると言われています。しかし「体を動かすことが好きになる」といっても、その入り口は必ずしも運動そのものではありません。子どもたちの世界では、まず「面白そう」「やってみたい」という興味や憧れが出発点になることが多いようです。

最近、園では卓球遊びがちょっとしたブームになっています。きっかけは５歳児のある子どもが小学生のお兄さんのやっている卓球に興味をもったことでした。「同じようにやってみたい」という気持ちが芽生え、その気持ちを園で話してくれたことが遊びの始まりで、先生が手作りしたラケットを手に夢中でピンポン玉を追いかける姿が見られるようになりました。最初はほんの数人の遊びでしたが、その様子を見ていた４歳児たちも少しずつ参加し始め、最近の午後のホールは卓球場さながらの様相です。友達の楽しそうな様子が、新たな興味を引き出していることが伝わってきます。

子どもの遊びは、このように身近な興味や関心から始まります。だからこそ、見たり触れたりする機会がとても大切です。園で新しい体操やダンス、鬼ごっこなどを取り入れると、すぐ輪の中へ入る子もいれば、少し離れた場所からじっと見ている子もいます。鬼ごっこでは「捕まったら嫌だな」、新しいダンスでは「自分にできるかな」などと感じている子もいるでしょう。私はこのようにして「見ている時間」も大切な参加の形だと思っています。子どもたちはただ眺めているだけではありません。「楽しそうだな」「どうやってやるのかな」「今度はやってみようかな」と、自分なりに考えながら心を動かしています。特に負けず嫌いな気持ちは、自分の力を伸ばそうとする大切な原動力にもなります。子どもたちは見ながら学び、自分が動き出すタイミングを探しているのです。

卓球が流行中！



フォームもかっこよくきまっています



子ども用の机は低かったので、会議机で挑戦してみました

実は、私自身は子どもの頃から運動が得意な方ではありませんでした。鉄棒の逆上がりも縄跳びの二重跳びもなかなかできず、ドッジボールではボールを取るより逃げる方が得意でした。それでも、水泳やマラソンだけはなぜか好きでした。考えてみると、それは少し良い結果が出たり、できるようになったりした経験があったからかもしれません。上手にできると楽しい。楽しいからまたやってみたくなる。その繰り返しが「好き」という気持ちにつながっていくのでしょう。

こうした「楽しい」や「好き」を育むために、私たち大人は子どもの「やってみたい」「やってみようかな」という気持ちの変化を見逃さずに支えていくことが大切です。そして、上手にできることだけに着目するのではなく、挑戦してみたこと、楽しさを感じたこと、自分なりに一歩踏み出せたことを賞賛し、共に喜んでいくことが、その子の次の意欲につながるのです。

冒頭の卓球遊びは一人の子どもの興味からスタートし、その興味が広がって、多くの子どもの「やってみたい」の気持ちにつながりました。子どもたちの経験を耕すために、興味や憧れが生まれる出会いをつくることも、私たち大人の大切な役割と言えるでしょう。月末には「がんばれ昌平キッズ（運動会）」を予定しています。この機会に、園では様々な体の動きを取り入れた遊びを計画しています。すぐに喜んで参加する子も、見ている時間を過ごす子の気持ちも、それぞれに大切にしながら取組を進め、実際にやってみたときの楽しさや嬉しさを次の意欲へとつなげられるよう、一人一人の姿に寄り添っていきます。そして、「体を動かすって気持ちがいい」「またやってみたい」と感じられる経験を積み重ねていけるよう、これからも豊かな環境づくりに努めてまいります。

【お知らせ】

〇日によって気温差があり、日中活動していると汗ばむこともあります。今後の気候をみながら、園にある着替え用衣服を子どもたちと一緒に確認して、必要に応じて持ち帰りますので、季節に応じた衣類をお持たせください。

〇10月から衣替えとなります。登降園時は通園帽子（黄色い帽子）と園服を着用しましょう。なお、気温や体調に応じて、園服を着用しないことも可とします。

URL https://onl.bz/A4ShEEc　　ホームページはQRコードまたはキーワードで検索を

今月のねらい

3歳児　ひよこ組

【ねらい】

○ 使いたい遊具や用具等を自分で用意し、興味をもったことやしたい遊びにじっくりと取り組みます。

○ みんなと一緒にする遊びや活動の中で、かけっこやリズム遊びなど、体を十分に動かすことを楽しみます。

○ 気持ちのよい気候の中で、身近な秋の自然に興味をもち、見たり触れたり遊びに取り入れたりして楽しみます。

【にこにこたいむの重点】

○ 面白そうなことをしている友達と関わったり、自分のしたい遊びを楽しんだりしながら伸び伸びと過ごします。

4歳児　うさぎ組

【ねらい】

○ 自分の思いや考えを言葉や動きで表し、一緒に遊んでいる友達と大まかな遊びのイメージを共有したり、必要な場や物を作ったりして遊ぶことを楽しみます。

○ 「がんばれ昌平キッズ」に向けて、自分の力を出したり学級の友達と一緒に活動したりして、思い切り体を動かす楽しさを十分に味わいます。

○ サツマイモの収穫を喜んだり、枝や落ち葉を遊びに取り入れたりして、秋の自然に親しみます。

【にこにこたいむの重点】

○ 友達や保育者と園庭での遊びを楽しんだり、室内でしたい遊びにじっくりと取り組んだりします。

5歳児　きりん組

【ねらい】

○ 「がんばれ昌平キッズ」に向けて、一人一人が役割を担っていることを感じながら自分の力を発揮したり、友達と力を合わせて準備や活動に取り組んだりして、充実感や達成感を味わいます。

○ 友達に思いや考えを伝えたり、友達の話を聞いたりして、イメージや目的を共有しながら一緒に遊ぶ楽しさを味わいます。

○ 木の実や落ち葉などを使って遊び秋の自然に関わる中で、色や形、模様等の違いに気付いたり感じたことや考えたことを友達と伝え合ったりして、興味や関心を深めていきます。

【にこにこたいむの重点】

○ 体を動かして遊ぶ心地よさを感じながら、友達と一緒に遊ぶことを楽しみます。

今月の昌平タイム

（生活のめあて）トイレを正しく使おう　　（今月の歌）たべものれっしゃ

今月の安全指導

（ 生 活 ）　屋上校庭や体育館での安全な遊び方が分かり、約束を守って遊びます。

（ 交 通 ）　遠足など園外で活動する際の安全な集団行動の仕方を身に付けていきます。

今月の避難訓練

屋上校庭で遊んでいる時に火災が起きたことを想定して訓練を行い、屋上校庭から芳林公園への避難の仕方を学びます。

今月の食育指導

今月の指導内容は「残さず食べよう」です。様々な食材から命をいただいていることへの感謝の気持ちと、食べることの大切さについて指導します。